

実務経験のある教員等による授業科目の一覧

分野	学科コース名	学年	科目名	時間数	内容
文化・教養	国際エアライン科 エアラインコース	1	客室実習	30	客室乗務員の経験がある教員が担当します。機内サービスや緊急時の保安対策等、客室乗務員としての業務や役割を実習を通して学ぶことを目標とします。また様々な状況に対応できる力を身につけ「おもてなしの心」を養います。FDAとの企業連携授業。
文化・教養	国際エアライン科 エアラインコース	1	航空基礎知識	30	グランドスタッフの経験のある教員が担当します。エアライン業界で働く上での基本知識となる専門用語やレターコードを学びます。また、航空業界の様々な業務に加え、「機体構造」についても理解を深めます。
文化・教養	国際エアライン科 エアラインコース	1	航空地理	30	海外旅行業務経験者の教員が担当します。国内地図、世界地図を使い主要な空港の場所を覚え、ハブ空港、マルチエアポートについても学びます。
文化・教養	国際エアライン科 エアラインコース	1	エアライン英語 I	60	客室乗務員の経験がある教員が担当します。航空業界における英語表現、客室乗務員が機内で使用する英語を学びます。サービス英会話に加え、外国人クルーとのコミュニケーションに必要な英会話も習得します。
文化・教養	国際エアライン科 エアラインコース	2	エアライン英語 II	90	客室乗務員の経験がある教員が担当します。1年次に引き続き、TOEICスコアアップに向けた総合英語力強化を目標とします。アナウンス、CIQフォーム、クレーム対応など、機内での英語表現や、お客様対応時の英語力習得も目標とします。
文化・教養	国際エアライン科 エアラインコース	1	面接対応 I	60	航空業界で採用面接の経験がある教員が担当します。航空業界の面接試験に対応できる振る舞いや会話術を身に付けることを目標とします。第一印象の好感度をあげる為の姿勢、発声、表情づくりを学び、グループ面接も行います。
文化・教養	国際エアライン科 エアラインコース	2	面接対応 II	60	航空業界で採用面接の経験がある教員が担当します。1年次の学習に加え、企業研究をすることにより、個人面接、グループ面接、グループディスカッションなど様々な形式の実践的な面接対応力を身に付けることを目標とします。
文化・教養	国際エアライン科 エアラインコース	2	エアライン総合実習	30	客室乗務員の経験がある教員が担当します。1年次に学んだ基礎を踏まえ、更に専門的なイレギュラー対応、スペシャル対応などを学びます。グランドスタッフコースとの合同授業により航空業界の仕事の流れを総合的に学習します。
文化・教養	国際エアライン科 エアラインコース	1	航空運輸概論	30	パイロットの実務経験のある教員が担当します。航空業界の歴史から今後の展望について学習します。また、客室乗務員として知っておくべき航路や気象、コックピットクルーとの連携についても学びます。
文化・教養	国際エアライン科 エアラインコース	1	ユニバーサルサービス I	30	手話実務経験者および航空業界実務経験者の教員が担当します。手話の基礎を学び検定取得を目指します。知識だけでなく航空業界で使われる接客手話を実習形式で身につけます。
文化・教養	国際エアライン科 エアラインコース	2	ユニバーサルサービス II	30	客室乗務員の経験がある教員が担当します。サービス介助士資格を持つ教員の指導で高齢のお客様や配慮の必要なお客様へのサービス提供の方法を学びます。
文化・教養	国際エアライン科 エアラインコース	1	立居振舞い	30	接客業に従事していた教員が担当します。社会に出る前の準備として、立ち居振る舞いと自己表現力の強化を図ります。所作、表現力、話す力等、就職活動の基本を学び習得することを目標とします。
文化・教養	国際エアライン科 エアラインコース	1	パソコン演習 I	60	企業での事務系実務経験のある教員が担当します。PowerPoint、文章作成、表計算の基礎など、パソコン基本ソフトを実技レベルで学習し、それぞれの業界で求められるパソコン活用スキルを身につけることを目標とします。
文化・教養	国際エアライン科 エアラインコース	2	パソコン演習 II	60	企業での事務系実務経験のある教員が担当します。パソコンの幅広い使い方を習得することを目的とします。前半は、検定に挑戦します。後半は、より機能的にWordを利用し、レポート作成に必要な手法を実習を通して習得します。

文化・教養	国際エアライン科 エアラインコース	1	英会話 I	60	海外及び国内企業において英会話を実務で使用していた教員が担当します。6段階のレベル別クラス編成で、自分自身について英語で表現できることを目標とします。一人ひとりが考えと意見を持つことを重視し、タスクベースのアクティビティを行います。
文化・教養	国際エアライン科 エアラインコース	2	英会話 II	60	海外及び国内企業において英会話を実務で使用していた教員が担当します。1年次の応用として、より高度な語彙を使い、会話の展開が出来る力の育成を目標とします。毎授業、異なったテーマでそれに基づいた会話の実践をペア・グループワークで学びます。
文化・教養	国際エアライン科 エアラインコース	1	英語検定 I	120	海外及び国内企業において英会話を実務で使用していた教員が担当します。6クラス編成によりそれぞれが目指す級、及びスコアの早期取得を目標とします。総合的な英語力育成のため、講義と併せアウトプットの活動も並行して行います。
文化・教養	国際エアライン科 エアラインコース	2	英語検定 II	120	海外及び国内企業において英会話を実務で使用していた教員が担当します。6クラス編成によりそれぞれが目指す級、及びスコアの取得と更新を目標とします。出題傾向を掴み、英語の運用能力を身に付けるため、4技能を意識した反復練習を行います。
文化・教養	国際エアライン科 エアラインコース	1	サービス接遇 I	90	接客業に従事していた教員が担当します。社会人としてのマナーや接客対応の考え方を学び必要な資質を身につける事を目標とします。また、サービス接遇検定や日本語検定取得をめざして検定対策授業も行います。
文化・教養	国際エアライン科 エアラインコース	2	サービス接遇 II	90	接客業に従事していた教員が担当します。社会人としてのマナーや接客時に心掛けなければならないことを引き続き学習します。資格としてビジネス実務マナー検定や文書検定、サービス接遇検定の上位合格を目標とします。
文化・教養	国際エアライン科 エアラインコース	1	ボイストレーニング I	30	司会業務経験者の教員が担当します。自分の声を知り、声のコントロール法を習得することを目標とします。発声・呼吸・滑舌・ストレッチを軸に、緊張を緩め声を磨き鍛えることを学習します。
文化・教養	国際エアライン科 エアラインコース	2	ボイストレーニング II	30	司会業務経験者の教員が担当します。的確に声のコントロールが出来ることを目標とします。1年次に習得したことを強化し、応用編として好感が持てる声を目指してトレーニングを行います。
文化・教養	国際エアライン科 エアラインコース	1	イメージアップ I	30	美容業界等での実務経験のある教員が担当します。清潔感のある身だしなみを基本として、ヘアメイク・スキンケア等のメイクの基本を学びます。セルフブランディングに基づき業界に応じたイメージアップを目標とします。※男子と女子では授業の実施内容が異なります。
文化・教養	国際エアライン科 エアラインコース	2	イメージアップ II	30	美容業界等での実務経験のある教員が担当します。1年次に引き続き、全身のイメージアップを目標に色彩(カラーコーディネート)を学び、自身を更に輝かせるためのブッシュアップを行います。※男子と女子では授業の実施内容が異なります。
文化・教養	国際エアライン科 エアラインコース	1	第二外国語 I	60	海外及び国内企業において中国語または韓国語を実務で使用していた教員が担当します。英語以外の外国語として、中国語または韓国語を選択し、文字や発音などの基礎から学びます。将来の職業を想定し、接客に活かせる会話文を実践的に習得します。
文化・教養	国際エアライン科 エアラインコース	2	第二外国語 II	60	海外及び国内企業において中国語または韓国語を実務で使用していた教員が担当します。1年次に引き続き中国語または韓国語を選択し、ビジネスや接客の場面で使われる会話力をロールプレイ形式でさらに深めていきます。
合計	国際エアライン科 エアラインコース			1410	
文化・教養	国際エアライン科 グランドスタッフコース	1	航空基礎知識	30	グランドスタッフの経験のある教員が担当します。エアライン業界で働く上での基本知識となる専門用語やレターコードを学びます。また、航空業界の様々な業務に加え、「機体構造」についても理解を深めます。
文化・教養	国際エアライン科 グランドスタッフコース	1	旅客実習	30	グランドスタッフの経験がある教員が担当します。搭乗カウンター・ゲート・アナウンスなどの旅客ハンドリングの基礎知識と様々な場面に対応できる判断力を演習により習得する授業です。ドリームスカイ名古屋との企業連携授業を実施。
文化・教養	国際エアライン科 グランドスタッフコース	1	空港無線 I	30	グランドスタッフの経験がある教員が担当します。空港内の作業で使用する無線の基本を学びます。無線特有のフォネティックコードを使いこなせることを学習します。

文化・教養	国際エアライン科 グランドスタッフコース	1	TIM I	60	グランドスタッフの経験がある教員が担当します。各国のパスポート・ビザ・入国の際の規則についての英文をTIM (Travel Information Manual) を使用し、読み取る力を身に付けます。
文化・教養	国際エアライン科 グランドスタッフコース	2	エアライン総合実習	30	グランドスタッフの経験がある教員が担当します。1年次に学んだ基礎を踏まえ、更に専門的なイレギュラー対応、スペシャル対応などを学びます。エアラインコースとの合同授業により航空業界の仕事の流れを総合的に学習します。
文化・教養	国際エアライン科 グランドスタッフコース	1	ユニバーサルサービス I	30	手話実務経験者および航空業界実務経験者の教員が担当します。手話の基礎を学び検定取得を目指します。知識だけではなく航空業界で使われる接客手話を実習形式で身につけます。
文化・教養	国際エアライン科 グランドスタッフコース	2	ユニバーサルサービス II	30	客室乗務員の経験がある教員が担当します。サービス介助士資格を持つ教員の指導で高齢のお客様や配慮の必要なお客様へのサービス提供の方法を指導します。
文化・教養	国際エアライン科 グランドスタッフコース	2	TIM II	60	グランドスタッフの経験がある教員が担当します。1年次の応用として、搭乗カウンターで実際にTIMATICを操作・速読し、実践的なお客様対応力を身に付けることを目標とします。
文化・教養	国際エアライン科 グランドスタッフコース	1	立居振舞い	30	接客業に従事していた教員が担当します。社会に出る前の準備として、立ち居振舞いと自己表現力の強化を図ります。所作、表現力、話す力等、就職活動の基本を学び習得することを目標とします。
文化・教養	国際エアライン科 グランドスタッフコース	1	パソコン演習 I	60	企業での事務系実務経験のある教員が担当します。PowerPoint、文章作成、表計算の基礎など、パソコン基本ソフトを実技レベルで学習し、それぞれの業界で求められるパソコン活用スキルを身につけることを目標とします。
文化・教養	国際エアライン科 グランドスタッフコース	2	パソコン演習 II	60	企業での事務系実務経験のある教員が担当します。パソコンの幅広い使い方を習得することを目的とします。前半は、検定に挑戦します。後半は、より機能的にWordを利用し、レポート作成に必要な手法を実習を通して習得します。
文化・教養	国際エアライン科 グランドスタッフコース	1	英会話 I	60	海外及び国内企業において英会話を実務で使用していた教員が担当します。6段階のレベル別クラス編成で、自分自身について英語で表現できることを目標とします。一人ひとりが考えと意見を持つことを重視し、タスクベースのアクティビティを行います。
文化・教養	国際エアライン科 グランドスタッフコース	2	英会話 II	60	海外及び国内企業において英会話を実務で使用していた教員が担当します。1年次の応用として、より高度な語彙を使い、会話の展開が出来る力の育成を目標とします。毎授業、異なったテーマでそれに基づいた会話の実践をペア・グループワークで学びます。
文化・教養	国際エアライン科 グランドスタッフコース	1	英語検定 I	120	海外及び国内企業において英会話を実務で使用していた教員が担当します。6クラス編成によりそれぞれが目指す級、及びスコアの早期取得を目標とします。総合的な英語力育成のため、講義と併せアウトプットの活動も並行して行います。
文化・教養	国際エアライン科 グランドスタッフコース	2	英語検定 II	120	海外及び国内企業において英会話を実務で使用していた教員が担当します。6クラス編成によりそれぞれが目指す級、及びスコアの取得と更新を目標とします。出題傾向を掴み、英語の運用能力を身に付けるため、4技能を意識した反復練習を行います。
文化・教養	国際エアライン科 グランドスタッフコース	1	サービス接遇 I	90	接客業に従事していた教員が担当します。社会人としてのマナーや接客対応の考え方を学び必要な資質を身につける事を目標とします。また、サービス接遇検定や日本語検定取得をめざして検定対策授業も行います。
文化・教養	国際エアライン科 グランドスタッフコース	2	サービス接遇 II	90	接客業に従事していた教員が担当します。社会人としてのマナーや接客時に心掛けなければならないことを引き続き学習します。資格としてビジネス実務マナー検定や文書検定、サービス接遇検定の上級合格を目標とします。
文化・教養	国際エアライン科 グランドスタッフコース	1	ボイストレーニング I	30	司会業務経験者の教員が担当します。自分の声を知り、声のコントロール法を習得することを目標とします。発声・呼吸・滑舌・ストレッチを軸に、緊張を緩め声を磨き鍛えることを学習します。

文化・教養	国際エアライン科 グランドスタッフコース	2	ボイストレーニングⅡ	30	司会業務経験者の教員が担当します。的確に声のコントロールが出来ることを目標とします。1年次に習得したことを強化し、応用編として好感が持てる声を目指してトレーニングを行います。
文化・教養	国際エアライン科 グランドスタッフコース	1	イメージアップⅠ	30	美容業界等での実務経験のある教員が担当します。清潔感のある身だしなみを基本として、ヘアメイク+スキンケア等のメイクの基本を学びます。セルフブランディングに基づき業界に応じたイメージアップを目標とします。
文化・教養	国際エアライン科 グランドスタッフコース	2	イメージアップⅡ	30	美容業界等での実務経験のある教員が担当します。1年次に引き続き、全身のイメージアップを目標に色彩(カラーコーディネート)を学び、自身を更に輝かせるためのブラッシュアップを行います。
文化・教養	国際エアライン科 グランドスタッフコース	1	第二外国語Ⅰ	60	海外及び国内企業において中国語または韓国語を実務で使用していた教員が担当します。英語以外の外国語として、中国語または韓国語を選択し、文字や発音などの基礎から学びます。将来の職業を想定し、接客に活かせる会話文を実践的に習得します。
文化・教養	国際エアライン科 グランドスタッフコース	2	第二外国語Ⅱ	60	海外及び国内企業において中国語または韓国語を実務で使用していた教員が担当します。1年次に引き続き中国語または韓国語を選択し、ビジネスや接客の場面で使われる会話力をロールプレイ形式でさらに深めていきます。
合計	国際エアライン科 グランドスタッフコース			1230	
文化・教養	観光・ホテルブライダル科 観光ビジネスコース	2	海外観光地理	30	旅行会社での業務経験がある講師が担当します。海外ツアーに組み込まれ主な観光名所の地理と特徴について学習します。
文化・教養	観光・ホテルブライダル科 観光ビジネスコース	1	国内観光地理	30	旅行会社での業務経験がある講師が担当します。日本国内における観光資源の知識(所在地・特徴)を学習します。
文化・教養	観光・ホテルブライダル科 観光ビジネスコース	1	旅行業務基礎	30	旅行会社での業務経験がある講師が担当します。国内ツアーパンフレットを主に読解する力や料金の算出の基礎を学習します。
文化・教養	観光・ホテルブライダル科 観光ビジネスコース	2	旅行業務応用	60	旅行会社での業務経験がある講師が担当します。旅行会社発行の海外を含めたツアーパンフレットの読解を学習します。
文化・教養	観光・ホテルブライダル科 観光ビジネスコース	1	アクセス実習Ⅰ	30	旅行会社または航空会社での業務経験がある講師が担当します。航空予約システムの基本的操作を学習します。
文化・教養	観光・ホテルブライダル科 観光ビジネスコース	2	アクセス実習Ⅱ	30	旅行会社または航空会社での業務経験がある講師が担当します。航空予約システムを使用し、旅行行程に合った予約を行ったり、フライトの詳細を照会操作を学習します。
文化・教養	観光・ホテルブライダル科 観光ビジネスコース	1	ツアープランニング基礎	60	旅行会社での業務経験がある講師と現役の旅行会社で業務に携わっている講師により1泊2日の行程作成における注意点や移動の手段、見学時間の設定など学習・実地をします。
文化・教養	観光・ホテルブライダル科 観光ビジネスコース	2	ツアープランニング演習	60	旅行会社での業務経験がある講師が担当します。ツアー企画の演習を目的として、国内の宿泊ツアーの行程作成、見積り作成の学習をします。
文化・教養	観光・ホテルブライダル科 観光ビジネスコース	1	旅行業法規	30	旅行会社での業務経験がある講師が担当します。旅行業法、旅行業約款について学習し、旅行業についての基礎知識を習得します。
文化・教養	観光・ホテルブライダル科 観光ビジネスコース	1	世界遺産知識	60	旅行会社での業務経験がある講師が担当します。日本国内をはじめ世界の特に有名な世界遺産についての知識(所在地、特徴)を学習します。
文化・教養	観光・ホテルブライダル科 観光ビジネスコース	1	添乗業務概論	30	旅行会社での添乗業務経験がある講師が担当します。添乗員としての業務内容についての基本的な知識を学習します。
文化・教養	観光・ホテルブライダル科 観光ビジネスコース	1	立居振舞い	30	接客業に従事していた教員が担当します。社会に出る前の準備として、立ち居振る舞いと自己表現力の強化を図ります。所作、表現力、話す力等、就職活動の基本を学び習得することを目標とします。

文化・教養	観光・ホテルブライダル科 観光ビジネスコース	1	パソコン演習 I	60	企業での事務系実務経験のある教員が担当します。 PowerPoint、文章作成、表計算の基礎など、パソコン基本ソフトを 実技レベルで学習し、それぞれの業界で求められるパソコン活用 スキルを身につけることを目標とします。
文化・教養	観光・ホテルブライダル科 観光ビジネスコース	2	パソコン演習 II	60	企業での事務系実務経験のある教員が担当します。パソコンの幅 広い使い方を習得することを目的とします。前半は、検定に挑戦し ます。後半は、より機能的にWordを利用し、レポート作成に必要な 手法を実習を通して習得します。
文化・教養	観光・ホテルブライダル科 観光ビジネスコース	1	英会話 I	60	海外及び国内企業において英会話を実務で使用していた教員が 担当します。6段階のレベル別クラス編成で、自分自身について英 語で表現できることを目標とします。一人ひとりが考えと意見を持つ ことを重視し、タスクベースのアクティビティを行います。
文化・教養	観光・ホテルブライダル科 観光ビジネスコース	2	英会話 II	60	海外及び国内企業において英会話を実務で使用していた教員が 担当します。1年次の応用として、より高度な語彙を使い、会話の展 開が出来る力の育成を目標とします。毎授業、異なったテーマでそ れに基づいた会話の実践をペア・グループワークで学びます。
文化・教養	観光・ホテルブライダル科 観光ビジネスコース	1	英語検定 I	120	海外及び国内企業において英会話を実務で使用していた教員が 担当します。6クラス編成によりそれぞれが目指す級、及びスコアの 早期取得を目標とします。総合的な英語力育成のため、講義と併 せアウトプットの活動も並行して行います。
文化・教養	観光・ホテルブライダル科 観光ビジネスコース	2	英語検定 II	120	海外及び国内企業において英会話を実務で使用していた教員が 担当します。6クラス編成によりそれぞれが目指す級、及びスコアの 取得と更新を目標とします。出題傾向を掴み、英語の運用能力を 身に付けるため、4技能を意識した反復練習を行います。
文化・教養	観光・ホテルブライダル科 観光ビジネスコース	1	サービス接遇 I	90	接客業に従事していた教員が担当します。社会人としてのマナー や接客対応の考え方を学び必要な資質を身につける事を目標とし ます。また、サービス接遇検定や日本語検定取得をめざして検定 対策授業も行います。
文化・教養	観光・ホテルブライダル科 観光ビジネスコース	2	サービス接遇 II	90	接客業に従事していた教員が担当します。社会人としてのマナー や接客時に心掛けなければならないことを引き続き学習します。資 格としてビジネス実務マナー検定や文書検定、サービス接遇検定 の上級合格を目標とします。
文化・教養	観光・ホテルブライダル科 観光ビジネスコース	1	ボイストレーニング I	30	司会業務経験者の教員が担当します。自分の声を知り、声のコント ロール法を習得することを目標とします。発声・呼吸・滑舌・ストレッチを軸に、緊張を緩め声を磨き鍛えることを学習します。
文化・教養	観光・ホテルブライダル科 観光ビジネスコース	2	ボイストレーニング II	30	司会業務経験者の教員が担当します。的確に声のコントロールが 出来ることを目標とします。1年次に習得したことを強化し、応用編 として好感が持てる声を目指してトレーニングを行います。
文化・教養	観光・ホテルブライダル科 観光ビジネスコース	1	イメージアップ I	30	美容業界等での実務経験のある教員が担当します。清潔感のある 身だしなみを基本として、ヘアメイク・スキンケア等のメイクの基本を 学びます。セルフブランディングに基づき業界に応じたイメージア ップを目標とします。
文化・教養	観光・ホテルブライダル科 観光ビジネスコース	2	イメージアップ II	30	美容業界等での実務経験のある教員が担当します。1年次に引き 続き、全身のイメージアップを目標に色彩(カラーコーディネート)を 学び、自身を更に輝かせるためのブラッシュアップを行います。
文化・教養	観光・ホテルブライダル科 観光ビジネスコース	1	第二外国語 I	60	海外及び国内企業において中国語または韓国語を実務で使用し ていた教員が担当します。英語以外の外国語として、中国語また は韓国語を選択し、文字や発音などの基礎から学びます。将来の 職業を想定し、接客に活かせる会話文を実践的に習得します。

文化・教養	観光・ホテルブライダル科 観光ビジネスコース	2	第二外国語Ⅱ	60	海外及び国内企業において中国語または韓国語を実務で使用していた教員が担当します。1年次に引き続き中国語または韓国語を選択し、ビジネスや接客の場面で使われる会話力をロールプレイ形式でさらに深めていきます。
合計	観光・ホテルブライダル科 観光ビジネスコース			1380	
文化・教養	観光・ホテルブライダル科 ホテル・ブライダルコース	1	料飲・宴会サービス実務	60	宴会サービス経験のある教員より、フルコース料理のサービス技能とサービス英会話を学びます。カトラリーやテーブルの名前、テーブルセッティングの方法など実践で実力をつけていきます。
文化・教養	観光・ホテルブライダル科 ホテル・ブライダルコース	1	ホテル概論	60	ホテル業界出身の教員および現役ホテルスタッフに、業界を体系的に理解するための知識を学びます。知識の基礎を築くため、業界の歴史やホテル名、職種ごとの業務などを習得します。
文化・教養	観光・ホテルブライダル科 ホテル・ブライダルコース	1	ブライダル概論Ⅰ	30	ウエディングプランナー経験のある教員により、ブライダル業界の仕事や業務を学びます。挙式・披露宴の成り立ちを知るため、式の種類やペーパーアイテム、衣装知識まで幅広く学習します。
文化・教養	観光・ホテルブライダル科 ホテル・ブライダルコース	1	テーブルコーディネート	60	現役でフラワー業務・コーディネート業務を行う講師に、テーマごとのテーブルコーディネートを学びます。感性を磨くため、色彩の知識や季節のコーディネートなど、実践を交え学びます。
文化・教養	観光・ホテルブライダル科 ホテル・ブライダルコース	1	フローリスト技術	30	現役フローリストでもある講師より、季節の花や装花の知識、制作スキルを学びます。技術の基本を身に付けるため、素材や道具、生花の取り扱いなども学び、装花のデザイン・制作も行います。
文化・教養	観光・ホテルブライダル科 ホテル・ブライダルコース	1	ブライダル実務	30	ウエディングプランナー経験のある教員により、接客業務を学びます。新規接客から当日までの打合せ業務をロールプレイ形式で実践することにより、幅広い提案力を身に付けます。
文化・教養	観光・ホテルブライダル科 ホテル・ブライダルコース	1	キャリアマネジメント	30	ホテル業界出身の教員に、キャリアプランの立て方を学びます。ホテル・ブライダル業界に特化したサポートを行い、入社3年後、5年後、10年後の自身をイメージしていきます。
文化・教養	観光・ホテルブライダル科 ホテル・ブライダルコース	1	ホテル宿泊実務	30	ホテルで宿泊部経験のある教員により、宿泊に携わる仕事の業務理解と技能、宿泊英会話を学びます。ドア、バル、フロントなどロールプレイング形式で学ぶことにより応対力も身に付けます。
文化・教養	観光・ホテルブライダル科 ホテル・ブライダルコース	2	ブライダルコーディネート	30	現役でフラワー業務・コーディネート業務を行う講師に、1年次の基礎を活かしブライダルコーディネート技術を学びます。模擬ブライダルではコーディネートやアイテム作成なども行います。
文化・教養	観光・ホテルブライダル科 ホテル・ブライダルコース	2	レストランサービス実務	60	ホテルでの料飲経験のある教員による授業で、1年次に身に付けた技能をもとに、お客様に合わせたサービスを学びます。案内やオーダーテイクなどの接客を交えロールプレイングを行います。
文化・教養	観光・ホテルブライダル科 ホテル・ブライダルコース	2	ブライダル概論Ⅱ	30	ウエディングプランナー経験のある教員により、1年次の基礎を応用し、自身でテーマ設定、プランニングを学びます。また学習の成果として、実際の会場で模擬ブライダルを実施します。
文化・教養	観光・ホテルブライダル科 ホテル・ブライダルコース	2	食文化とレストラン	60	ホテルでの料飲経験のある教員（レストランサービス技能検定の資格保有者）より、レストランサービスに必要な食文化や食材、ワイン、チーズなど幅広い知識を学びます。
文化・教養	観光・ホテルブライダル科 ホテル・ブライダルコース	2	ブライダルフラワー	60	現役フローリストでもある講師より、ブライダル装花の制作スキルを学びます。ブライダル特有の技術習得のため、テーブル装花、ブーケのデザイン・制作を実践し学びます。
文化・教養	観光・ホテルブライダル科 ホテル・ブライダルコース	2	ホテルマネジメント	30	ホテル業界出身の教員に、ホテルをビジネスとしてとらえる視点を学びます。接客部門以外の仕事も学び、ホテルについて一層の理解を深めます。経営・運営手法にも触れていきます。

文化・教養	観光・ホテルブライダル科 ホテル・ブライダルコース	2	プロトコール	30	ホテル業界出身の教員に国際儀礼を学び、賓客接遇の基本を身に付けることを目標とします。テーブル席次や国旗の取り扱い、呼称、敬称等、数多くある国家間の取り決めを学びます。
文化・教養	観光・ホテルブライダル科 ホテル・ブライダルコース	1	立居振舞い	30	接客業に従事していた教員が担当します。社会に出る前の準備として、立ち居振る舞いと自己表現力の強化を図ります。所作、表現力、話す力等、就職活動の基本を学び習得することを目標とします。
文化・教養	観光・ホテルブライダル科 ホテル・ブライダルコース	1	パソコン演習 I	60	企業での事務系実務経験のある教員が担当します。 PowerPoint、文章作成、表計算の基礎など、パソコン基本ソフトを 実技レベルで学習し、それぞれの業界で求められるパソコン活用 スキルを身につけることを目標とします。
文化・教養	観光・ホテルブライダル科 ホテル・ブライダルコース	2	パソコン演習 II	60	企業での事務系実務経験のある教員が担当します。パソコンの幅 広い使い方を習得することを目的とします。前半は、検定に挑戦し ます。後半は、より機能的にWordを利用し、レポート作成に必要な 手法を実習を通して習得します。
文化・教養	観光・ホテルブライダル科 ホテル・ブライダルコース	1	英会話 I	60	海外及び国内企業において英会話を実務で使用していた教員が 担当します。6段階のレベル別クラス編成で、自分自身について英 語で表現できることを目標とします。一人ひとりが考えと意見を持つ ことを重視し、タスクベースのアクティビティを行います。
文化・教養	観光・ホテルブライダル科 ホテル・ブライダルコース	2	英会話 II	60	海外及び国内企業において英会話を実務で使用していた教員が 担当します。1年次の応用として、より高度な語彙を使い、会話の展 開が出来る力の育成を目標とします。毎授業、異なったテーマでそ れに基づいた会話の実践をペア・グループワークで学びます。
文化・教養	観光・ホテルブライダル科 ホテル・ブライダルコース	1	英語検定 I	120	海外及び国内企業において英会話を実務で使用していた教員が 担当します。6クラス編成によりそれぞれが目指す級、及びスコアの 早期取得を目標とします。総合的な英語力育成のため、講義と併 せアウトプットの活動も並行して行います。
文化・教養	観光・ホテルブライダル科 ホテル・ブライダルコース	2	英語検定 II	120	海外及び国内企業において英会話を実務で使用していた教員が 担当します。6クラス編成によりそれぞれが目指す級、及びスコアの 取得と更新を目標とします。出題傾向を掴み、英語の運用能力を 身に付けるため、4技能を意識した反復練習を行います。
文化・教養	観光・ホテルブライダル科 ホテル・ブライダルコース	1	サービス接遇 I	90	接客業に従事していた教員が担当します。社会人としてのマナー や接客対応の考え方を学び必要な資質を身につける事を目標とし ます。また、サービス接遇検定や日本語検定取得をめざして検定 対策授業も行います。
文化・教養	観光・ホテルブライダル科 ホテル・ブライダルコース	2	サービス接遇 II	90	接客業に従事していた教員が担当します。社会人としてのマナー や接客時に心掛ければならないことを引き続き学習します。資 格としてビジネス実務マナー検定や文書検定、サービス接遇検定 の上級合格を目標とします。
文化・教養	観光・ホテルブライダル科 ホテル・ブライダルコース	1	ボイストレーニング I	30	司会業務経験者の教員が担当します。自分の声を知り、声のコント ロール法を習得することを目標とします。発声・呼吸・滑舌・ストレッチを軸に、緊張を緩め声を磨き鍛えることを学習します。
文化・教養	観光・ホテルブライダル科 ホテル・ブライダルコース	2	ボイストレーニング II	30	司会業務経験者の教員が担当します。的確に声のコントロールが 出来ることを目標とします。1年次に習得したことを強化し、応用編 として好感が持てる声を目指してトレーニングを行います。
文化・教養	観光・ホテルブライダル科 ホテル・ブライダルコース	1	イメージアップ I	30	美容業界等での実務経験のある教員が担当します。清潔感のある 身だしなみを基本として、ヘアメイク・スキンケア等のメイクの基本を 学びます。セルフブランディングに基づき業界に応じたイメージア ップを目標とします。

文化・教養	観光・ホテルプライダル科 ホテル・プライダルコース	2	イメージアップⅡ	30	美容業界等での実務経験のある教員が担当します。1年次に引き続き、全身のイメージアップを目標に色彩(カラーコーディネート)を学び、自身を更に輝かせるためのブラッシュアップを行います。
文化・教養	観光・ホテルプライダル科 ホテル・プライダルコース	1	第二外国語Ⅰ	60	海外及び国内企業において中国語または韓国語を実務で使用していた教員が担当します。英語以外の外国語として、中国語または韓国語を選択し、文字や発音などの基礎から学びます。将来の職業を想定し、接客に活かせる会話文を実践的に習得します。
文化・教養	観光・ホテルプライダル科 ホテル・プライダルコース	2	第二外国語Ⅱ	60	海外及び国内企業において中国語または韓国語を実務で使用していた教員が担当します。1年次に引き続き中国語または韓国語を選択し、ビジネスや接客の場面で使われる会話力をロールプレイ形式でさらに深めていきます。
合計	観光・ホテルプライダル科 ホテル・プライダルコース			1560	
文化・教養	国際コミュニケーション科 ランゲージコース	1	Active EnglishⅠ	30	「外国籍の客船乗務員として外国語接客」および「英会話スクール講師」として実務経験のある教員が担当し、グループワークをもとに基本的な提案型英会話の習得を目標とします。グループディスカッションの際に必要なフレーズ学習を軸に、グループワークを通じて基本表現への理解を深めます。
文化・教養	国際コミュニケーション科 ランゲージコース	2	Active EnglishⅡ	60	「外国籍の客船乗務員として外国語接客」および「英会話スクール講師」として実務経験のある教員が担当し、グループワークをもとに提案型英会話の習得を目標とします。グループディスカッションの際に必要なフレーズ学習を軸に、グループワークを通じて応用表現への習熟を深めます。
文化・教養	国際コミュニケーション科 ランゲージコース	1	TOEIC SWⅠ	30	「外国籍の客船乗務員として外国語接客」および「英会話スクール講師」として実務経験のある教員が担当し、英語のスピーキング能力を判定するTOEIC Speaking Test 100点以上の取得を目標とします。オンライン学習を交えたアウトプットを軸とし、実践的な本番形式の授業を行います。
文化・教養	国際コミュニケーション科 ランゲージコース	2	TOEIC SWⅡ	60	「外国籍の客船乗務員として外国語接客」および「英会話スクール講師」として実務経験のある教員が担当し、1年次に引き続き、更なるハイスコア取得を目標とします。既習の基本範例をもとに、陳述問題・留守番電話応答問題等も新たに学び、難問にも対応出来る応用力を身につけます。
文化・教養	国際コミュニケーション科 ランゲージコース	1	ネゴシエーション	30	「外国籍の客船乗務員として外国語接客」および「英会話スクール講師」として実務経験のある教員が担当し、様々な職業における英会話ロールプレイングを通じて、職業理解を深め交渉力を身に付けることを目標とします。業界ごとの専門用語や言い回しについても慣れ親しみながら学びます。
文化・教養	国際コミュニケーション科 ランゲージコース	2	Drama English	60	「外国籍の客船乗務員として外国語接客」および「英会話スクール講師」として実務経験のある教員が担当し、映画・TV・新聞などから発信される最新の英語・旬の英語の習得を目標とします。ロールプレイングや動画制作など多角的なアウトプットを行うことで豊かな表現力を育みます。
文化・教養	国際コミュニケーション科 ランゲージコース	2	英文ドキュメント技法	30	「外国籍の客船乗務員として外国語接客」および「英会話スクール講師」として実務経験のある教員が担当し、外資系企業の就職活動にも対応できる様、英文履歴書の作成技法習得を目指します。英文によるオリジナル履歴書をそれぞれのアピール材料と個性を引き出しながら作成します。
文化・教養	国際コミュニケーション科 ランゲージコース	2	English Reading	90	「外国籍の客船乗務員として外国語接客」および「英会話スクール講師」として実務経験のある教員が担当し、各自の英語レベルに応じた書籍の多読を通じ、イディオム・語彙力の強化を目標とします。読了ごとに書籍内容の要約と感想を各自がまとめ、読書記録の蓄積を可視化し自信に繋がります。
文化・教養	国際コミュニケーション科 ランゲージコース	1	立居振舞い	30	接客業に従事していた教員が担当します。社会に出る前の準備として、立ち居振る舞いと自己表現力の強化を図ります。所作、表現力、話す力等、就職活動の基本を学び習得することを目標とします。
文化・教養	国際コミュニケーション科 ランゲージコース	1	パソコン演習Ⅰ	60	企業での事務系実務経験のある教員が担当します。PowerPoint、文章作成、表計算の基礎など、パソコン基本ソフトを実技レベルで学習し、それぞれの業界で求められるパソコン活用スキルを身につけることを目標とします。

文化・教養	国際コミュニケーション科 ランゲージコース	2	パソコン演習Ⅱ	60	企業での事務系実務経験のある教員が担当します。パソコンの幅広い使い方を習得することを目的とします。前半は、検定に挑戦します。後半は、より機能的にWordを利用し、レポート作成に必要な手法を実習を通して習得します。
文化・教養	国際コミュニケーション科 ランゲージコース	1	英会話Ⅰ	60	海外及び国内企業において英会話を実務で使用していた教員が担当します。6段階のレベル別クラス編成で、自分自身について英語で表現できることを目標とします。一人ひとりが考えと意見を持つことを重視し、タスクベースのアクティビティを行います。
文化・教養	国際コミュニケーション科 ランゲージコース	2	英会話Ⅱ	60	海外及び国内企業において英会話を実務で使用していた教員が担当します。1年次の応用として、より高度な語彙を使い、会話の展開が出来る力の育成を目標とします。毎授業、異なったテーマでそれに基づいた会話の実践をペア・グループワークで学びます。
文化・教養	国際コミュニケーション科 ランゲージコース	1	英語検定Ⅰ	120	海外及び国内企業において英会話を実務で使用していた教員が担当します。6クラス編成によりそれぞれが目指す級、及びスコアの早期取得を目標とします。総合的な英語力育成のため、講義と併せアウトプットの活動も並行して行います。
文化・教養	国際コミュニケーション科 ランゲージコース	2	英語検定Ⅱ	120	海外及び国内企業において英会話を実務で使用していた教員が担当します。6クラス編成によりそれぞれが目指す級、及びスコアの取得と更新を目標とします。出題傾向を掴み、英語の運用能力を身に付けるため、4技能を意識した反復練習を行います。
文化・教養	国際コミュニケーション科 ランゲージコース	1	サービス接遇Ⅰ	90	接客業に従事していた教員が担当します。社会人としてのマナーや接客対応の考え方を学び必要な資質を身につける事を目標とします。また、サービス接遇検定や日本語検定取得をめざして検定対策授業も行います。
文化・教養	国際コミュニケーション科 ランゲージコース	2	サービス接遇Ⅱ	90	接客業に従事していた教員が担当します。社会人としてのマナーや接客時に心掛けるべきでないことを引き続き学習します。資格としてビジネス実務マナー検定や文書検定、サービス接遇検定の上級合格を目標とします。
文化・教養	国際コミュニケーション科 ランゲージコース	1	ボイストレーニングⅠ	30	司会業務経験者の教員が担当します。自分の声を知り、声のコントロール法を習得することを目標とします。発声・呼吸・滑舌・ストレッチを軸に、緊張を緩め声を磨き鍛えることを学習します。
文化・教養	国際コミュニケーション科 ランゲージコース	2	ボイストレーニングⅡ	30	司会業務経験者の教員が担当します。的確に声のコントロールが出来ることを目標とします。1年次に習得したことを強化し、応用編として好感が持てる声を目指してトレーニングを行います。
文化・教養	国際コミュニケーション科 ランゲージコース	1	イメージアップⅠ	30	美容業界等での実務経験のある教員が担当します。清潔感のある身だしなみを基本として、ヘアメイク・スキンケア等のメイクの基本を学びます。セルフブランディングに基づき業界に応じたイメージアップを目標とします。
文化・教養	国際コミュニケーション科 ランゲージコース	2	イメージアップⅡ	30	美容業界等での実務経験のある教員が担当します。1年次に引き続き、全身のイメージアップを目標に色彩(カラーコーディネート)を学び、自身を更に輝かせるためのブラッシュアップを行います。
文化・教養	国際コミュニケーション科 ランゲージコース	1	第二外国語Ⅰ	60	海外及び国内企業において中国語または韓国語を実務で使用していた教員が担当します。英語以外の外国語として、中国語または韓国語を選択し、文字や発音などの基礎から学びます。将来の職業を想定し、接客に活かせる会話文を実践的に習得します。
文化・教養	国際コミュニケーション科 ランゲージコース	2	第二外国語Ⅱ	60	海外及び国内企業において中国語または韓国語を実務で使用していた教員が担当します。1年次に引き続き中国語または韓国語を選択し、ビジネスや接客の場面で使われる会話力をロールプレイ形式でさらに深めていきます。
合計	国際コミュニケーション科 ランゲージコース			1320	

文化・教養	国際コミュニケーション科 コンシェルジュコース	1	コンシェルジュ I	60	コンシェルジュ専門企業にて教育育成に従事する講師による授業です。コンシェルジュに必要な基本マナー、社会常識や業務知識・技能の習得を目標とします。毎授業のロールプレイングを通し「知識」のみならず、「自ら考える」事を念頭に学びます。
文化・教養	国際コミュニケーション科 コンシェルジュコース	2	コンシェルジュ II	60	コンシェルジュ専門企業にて教育育成に従事する講師による授業です。臨機応変な状況判断と即時即決を可能にするための、現場に即した対応力育成を目指します。討論とロールプレイングで、魅力的な提案力と確かな説得力を習得します。
文化・教養	国際コミュニケーション科 コンシェルジュコース	1	テーマパーク I	30	テーマパークにてキャストとして勤務経験のある教員による授業です。ケーススタディを軸にし、総合的なテーマパークの理解を目指します。型に捉われない豊かな発想力を育むことを目的とし、ロールプレイングも積極的にを行います。
文化・教養	国際コミュニケーション科 コンシェルジュコース	2	テーマパーク II	60	テーマパークにてキャストとして勤務経験のある教員による授業です。より接客の現場を意識した知識の応用を目指します。ロールプレイングを中心に、テーマパークの観点から、心の装い方とおもてなしの在り方を学びます。
文化・教養	国際コミュニケーション科 コンシェルジュコース	1	アナウンス	30	司会業務経験者の教員が担当します。お客様の耳だけではなく心に届く声、伝わる声の習得を目標とします。発声の基本から早口言葉や原稿の作り方、読み方まで、その場に応じた話し方を学びます。
文化・教養	国際コミュニケーション科 コンシェルジュコース	2	アナウンス実践	30	司会業務経験者の教員が担当します。発声の基本をより強化し、声によるその場に応じた応用力と表現力の習得を目標とします。テーマパークなどアトラクションのスピールを通して好感度の高いアナウンスを学びます。
文化・教養	国際コミュニケーション科 コンシェルジュコース	2	華道	30	フラワービジネス経験者の教員が担当します。日本の伝統美術である和の華道と洋のフラワーアレンジメント両方の基礎技術習得を目標とします。場面や相手に応じ、必要性に合わせたご提案方法についても学びます。
文化・教養	国際コミュニケーション科 コンシェルジュコース	1	文書作成	30	サービス接遇業界での勤務経験のある教員による授業です。日常業務での報告や社内文書、社外文書等、社会人として必要なビジネス文書の作成スキル習得を目指します。定型文の説明後課題を提示し、作成・発表を基本とします。
文化・教養	国際コミュニケーション科 コンシェルジュコース	2	インフォメーション デザイン	60	サービス接遇業界での勤務経験のある教員による授業です。接客サービスにおいて、お客様の求める情報を迅速且つ的確にお伝えするために、どのような準備をすれば良いかを学び、自分に合ったスタイルを確立することを目標とします。
文化・教養	国際コミュニケーション科 コンシェルジュコース	1	立居振舞い	30	接客業に従事していた教員が担当します。社会に出る前の準備として、立ち居振る舞いと自己表現力の強化を図ります。所作、表現力、話す力等、就職活動の基本を学び習得することを目標とします。
文化・教養	国際コミュニケーション科 コンシェルジュコース	1	パソコン演習 I	60	企業での事務系実務経験のある教員が担当します。PowerPoint、文章作成、表計算の基礎など、パソコン基本ソフトを実技レベルで学習し、それぞれの業界で求められるパソコン活用スキルを身につけることを目標とします。
文化・教養	国際コミュニケーション科 コンシェルジュコース	2	パソコン演習 II	60	企業での事務系実務経験のある教員が担当します。パソコンの幅広い使い方を習得することを目的とします。前半は、検定に挑戦します。後半は、より機能的にWordを利用し、レポート作成に必要な手法を実習を通して習得します。
文化・教養	国際コミュニケーション科 コンシェルジュコース	1	英会話 I	60	海外及び国内企業において英会話を実務で使用していた教員が担当します。6段階のレベル別クラス編成で、自分自身について英語で表現できることを目標とします。一人ひとりが考えと意見を持つことを重視し、タスクベースのアクティビティを行います。
文化・教養	国際コミュニケーション科 コンシェルジュコース	2	英会話 II	60	海外及び国内企業において英会話を実務で使用していた教員が担当します。1年次の応用として、より高度な語彙を使い、会話の展開が出来る力の育成を目標とします。毎授業、異なったテーマでそれに基づいた会話の実践をペア・グループワークで学びます。

文化・教養	国際コミュニケーション科 コンシエルジュコース	1	英語検定 I	120	海外及び国内企業において英会話を実務で使用していた教員が担当します。6クラス編成によりそれぞれが目指す級、及びスコアの早期取得を目標とします。総合的な英語力育成のため、講義と併せアウトプットの活動も並行して行います。
文化・教養	国際コミュニケーション科 コンシエルジュコース	2	英語検定 II	120	海外及び国内企業において英会話を実務で使用していた教員が担当します。6クラス編成によりそれぞれが目指す級、及びスコアの取得と更新を目標とします。出題傾向を掴み、英語の運用能力を身に付けるため、4技能を意識した反復練習を行います。
文化・教養	国際コミュニケーション科 コンシエルジュコース	1	サービス接遇 I	90	接客業に従事していた教員が担当します。社会人としてのマナーや接客対応の考え方を学び必要な資質を身につける事を目標とします。また、サービス接遇検定や日本語検定取得をめざして検定対策授業も行います。
文化・教養	国際コミュニケーション科 コンシエルジュコース	2	サービス接遇 II	90	接客業に従事していた教員が担当します。社会人としてのマナーや接客時に心掛ければならぬことを引き続き学習します。資格としてビジネス実務マナー検定や文書検定、サービス接遇検定の上級合格を目標とします。
文化・教養	国際コミュニケーション科 コンシエルジュコース	1	ボイストレーニング I	30	司会業務経験者の教員が担当します。自分の声を知り、声のコントロール法を習得することを目標とします。発声・呼吸・滑舌・ストレッチを軸に、緊張を緩め声を磨き鍛えることを学習します。
文化・教養	国際コミュニケーション科 コンシエルジュコース	2	ボイストレーニング II	30	司会業務経験者の教員が担当します。的確に声のコントロールが出来ることを目標とします。1年次に習得したことを強化し、応用編として好感が持てる声を目指してトレーニングを行います。
文化・教養	国際コミュニケーション科 コンシエルジュコース	1	イメージアップ I	30	美容業界等での実務経験のある教員が担当します。清潔感のある身だしなみを基本として、ヘアメイク・スキンケア等のメイクの基本を学びます。セルフブランディングに基づき業界に応じたイメージアップを目標とします。
文化・教養	国際コミュニケーション科 コンシエルジュコース	2	イメージアップ II	30	美容業界等での実務経験のある教員が担当します。1年次に引き続き、全身のイメージアップを目標に色彩(カラーコーディネート)を学び、自身を更に輝かせるためのブラッシュアップを行います。
文化・教養	国際コミュニケーション科 コンシエルジュコース	1	第二外国語 I	60	海外及び国内企業において中国語または韓国語を実務で使用していた教員が担当します。英語以外の外国語として、中国語または韓国語を選択し、文字や発音などの基礎から学びます。将来の職業を想定し、接客に活かせる会話文を実践的に習得します。
文化・教養	国際コミュニケーション科 コンシエルジュコース	2	第二外国語 II	60	海外及び国内企業において中国語または韓国語を実務で使用していた教員が担当します。1年次に引き続き中国語または韓国語を選択し、ビジネスや接客の場面で使われる会話力をロールプレイ形式でさらに深めていきます。
合計	国際コミュニケーション科 コンシエルジュコース			1320	
文化・教養	国際交流科	2	客室実習	30	客室乗務員の経験がある教員が担当します。機内サービスや緊急時の保安対策等、客室乗務員としての業務や役割を実習を通して学ぶことを目標とします。また様々な状況に対応できる力を身につけ「おもてなしの心」を養います。FDAとの企業連携授業。
文化・教養	国際交流科	2	航空基礎知識	30	グランドスタッフの経験のある教員が担当します。エアライン業界で働く上での基本知識となる専門用語やレターコードを学びます。また、航空業界の様々な業務に加え、「機体構造」についても理解を深めます。
文化・教養	国際交流科	2	航空地理	30	海外旅行業務経験者の教員が担当します。国内地図、世界地図を使い主要な空港の場所を覚え、ハブ空港、マルチエアポートについても学びます。
文化・教養	国際交流科	2	エアライン英語 I	60	客室乗務員の経験がある教員が担当します。航空業界における英語表現、客室乗務員が機内で使用する英語を学びます。サービス英会話に加え、外国人クルーとのコミュニケーションに必要な英会話も習得します。

文化・教養	国際交流科	3	エアライン英語Ⅱ	90	客室乗務員の経験がある教員が担当します。1年次に引き続き、TOEICスコアアップに向けた総合英語力強化を目標とします。アナウンス、CIQフォーム、クレーム対応など、機内での英語表現や、お客様対応時の英語力習得も目標とします。
文化・教養	国際交流科	2	面接対応Ⅰ	60	航空業界で採用面接の経験がある教員が担当します。航空業界の面接試験に対応できる振る舞いや会話術を身に付けることを目標とします。第一印象の好感度をあげる為の姿勢、発声、表情づくりを学び、グループ面接も行います。
文化・教養	国際交流科	3	エアライン総合実習	30	客室乗務員の経験がある教員が担当します。1年次に学んだ基礎を踏まえ、更に専門的なイレギュラー対応、スペシャル対応などを学びます。グランドスタッフコースとの合同授業により航空業界の仕事の流れを総合的に学習します。
文化・教養	国際交流科	2	航空運輸概論	30	パイロットの実務経験のある教員が担当します。航空業界の歴史から今後の展望について学習します。また、客室乗務員として知っておくべき航路や気象、コックピットクルーとの連携についても学びます。
文化・教養	国際交流科	2	ユニバーサルサービスⅠ	30	手話実務経験者および航空業界実務経験者の教員が担当します。手話の基礎を学び検定取得を目指します。知識だけではなく航空業界で使われる接客手話を実習形式で身につけます。
文化・教養	国際交流科	3	ユニバーサルサービスⅡ	30	客室乗務員の経験がある教員が担当します。サービス介助士資格を持つ教員の指導で高齢のお客様や配慮の必要なお客様へのサービス提供の方法を学びます。
文化・教養	国際交流科	2	航空基礎知識	30	グランドスタッフの経験のある教員が担当します。エアライン業界で働く上での基本知識となる専門用語やレターコードを学びます。また、航空業界の様々な業務に加え、「機体構造」についても理解を深めます。
文化・教養	国際交流科	2	旅客実習	30	グランドスタッフの経験がある教員が担当します。搭乗カウンター・ゲート・アナウンスなどの旅客ハンドリングの基礎知識と様々な場面に対応できる判断力を演習により習得する授業です。ドリームスカイ名古屋との企業連携授業を実施。
文化・教養	国際交流科	2	空港無線Ⅰ	30	グランドスタッフの経験がある教員が担当します。空港内の作業で使用する無線の基本を学びます。無線特有のフォネティックコードを使いこなせることを学習します。
文化・教養	国際交流科	2	TIMⅠ	60	グランドスタッフの経験がある教員が担当します。各国のパスポート・ビザ・入国の規則についての英文をTIM (Travel Information Manual) を使用し、読み取る力を身に付けます。
文化・教養	国際交流科	3	エアライン総合実習	30	グランドスタッフの経験がある教員が担当します。1年次に学んだ基礎を踏まえ、更に専門的なイレギュラー対応、スペシャル対応などを学びます。エアラインコースとの合同授業により航空業界の仕事の流れを総合的に学習します。
文化・教養	国際交流科	3	海外観光地理	30	旅行会社での業務経験がある講師が担当します。海外ツアーに組み込まれ主な観光名所の地理と特徴について学習します。
文化・教養	国際交流科	2	国内観光地理	30	旅行会社での業務経験がある講師が担当します。日本国内における観光資源の知識(所在地・特徴)を学習します。
文化・教養	国際交流科	2	旅行業務基礎	30	旅行会社での業務経験がある講師が担当します。国内ツアーパンフレットを主に読解する力や料金の算出の基礎を学習します。
文化・教養	国際交流科	3	旅行業務応用	60	旅行会社での業務経験がある講師が担当します。旅行会社発行の海外を含めたツアーパンフレットの読解を学習します。
文化・教養	観光・ホテルブライダル科 観光ビジネスコース	1	アクセス実習Ⅰ	30	旅行会社または航空会社での業務経験がある講師が担当します。航空予約システムの基本的操作を学習します。
文化・教養	観光・ホテルブライダル科 観光ビジネスコース	2	アクセス実習Ⅱ	30	旅行会社または航空会社での業務経験がある講師が担当します。航空予約システムを使用し、旅行行程に合った予約を行ったり、フライトの詳細を照会操作を学習します。

文化・教養	国際交流科	2	ツアープランニング基礎	60	旅行会社での業務経験がある講師と現役の旅行会社で業務に携わっている講師により1泊2日の行程作成における注意点や移動の手段、見学時間の設定など学習・実地をします。
文化・教養	観光・ホテルブライダル科 観光ビジネスコース	2	ツアープランニング演習	60	旅行会社での業務経験がある講師が担当します。ツアー企画の演習を目的として、国内の宿泊ツアーの行程作成、見積り作成の学習をします。
文化・教養	国際交流科	2	旅行業法規	30	旅行会社での業務経験がある講師が担当します。旅行業法、旅行業約款について学習し、旅行業についての基礎知識を習得します。
文化・教養	国際交流科	2	世界遺産知識	60	旅行会社での業務経験がある講師が担当します。日本国内をはじめ世界の特に有名な世界遺産についての知識（所在地、特徴）を学習します。
文化・教養	国際交流科	2	添乗業務概論	30	旅行会社での添乗業務経験がある講師が担当します。添乗員としての業務内容についての基本的な知識を学習します。
文化・教養	国際交流科	2	料飲・宴会サービス実務	60	宴会サービス経験のある教員より、フルコース料理のサービス技能とサービス英会話を学びます。カトラリーやテーブルの名前、テーブルセッティングの方法など実践で実力をつけていきます。
文化・教養	国際交流科	2	ホテル概論	60	ホテル業界出身の教員および現役ホテルスタッフに、業界を体系的に理解するための知識を学びます。知識の基礎を築くため、業界の歴史やホテル名、職種ごとの業務などを習得します。
文化・教養	国際交流科	2	ブライダル概論 I	30	ウェディングプランナー経験のある教員により、ブライダル業界の仕事や業務を学びます。挙式・披露宴の成り立ちを知るため、式の種類やペーパーアイテム、衣装知識まで幅広く学習します。
文化・教養	国際交流科	2	テーブルコーディネート	60	現役でフラワー業務・コーディネイト業務を行う講師に、テーマごとのテーブルコーディネートを学びます。感性を磨くため、色彩の知識や季節のコーディネイトなど、実践を交え学びます。
文化・教養	国際交流科	2	フローリスト技術	30	現役フローリストでもある講師より、季節の花や装花の知識、制作スキルを学びます。技術の基本を身に付けるため、素材や道具、生花の取り扱いなども学び、装花のデザイン・制作も行います。
文化・教養	国際交流科	2	ブライダル実務	30	ウェディングプランナー経験のある教員により、接客業務を学びます。新規接客から当日までの打合せ業務をロールプレイング形式で実践することにより、幅広い提案力を身に付けます。
文化・教養	国際交流科	2	キャリアマネジメント	30	ホテル業界出身の教員に、キャリアプランの立て方を学びます。ホテル・ブライダル業界に特化したサポートを行い、入社3年後、5年後、10年後の自身をイメージしていきます。
文化・教養	国際交流科	2	ホテル宿泊実務	30	ホテルで宿泊部経験のある教員により、宿泊に携わる仕事の業務理解と技能、宿泊英会話を学びます。ドア、ベル、フロントなどロールプレイング形式で学ぶことにより応対力も身に付けます。
文化・教養	国際交流科	3	ブライダルコーディネイト	30	現役でフラワー業務・コーディネイト業務を行う講師に、1年次の基礎を活かしブライダルコーディネイト技術を学びます。模擬ブライダルではコーディネイトやアイテム作成なども行います。
文化・教養	国際交流科	3	レストランサービス実務	60	ホテルでの料飲経験のある教員による授業で、1年次に身に付けた技能をもとに、お客様に合わせたサービスを学びます。案内やオーダーテイクなどの接客を交えロールプレイングを行います。

文化・教養	国際交流科	3	ブライダル概論Ⅱ	30	ウエディングプランナー経験のある教員により、1年次の基礎を応用し、自身でテーマ設定、プランニングを学びます。また学習の成果として、実際の会場で模擬ブライダルを実施します。
文化・教養	国際交流科	3	食文化とレストラン	60	ホテルでの料飲経験のある教員（レストランサービス技能検定の資格保有者）より、レストランサービスに必要な食文化や食材、ワイン、チーズなど幅広い知識を学びます。
文化・教養	国際交流科	3	ホテルマネジメント	30	ホテル業界出身の教員に、ホテルをビジネスとしてとらえる視点を学びます。接客部門以外の仕事も学び、ホテルについて一層の理解を深めます。経営・運営手法にも触れていきます。
文化・教養	国際交流科	3	プロトコール	30	ホテル業界出身の教員に国際儀礼を学び、賓客接遇の基本を身に付けることを目標とします。テーブル席次や国旗の取り扱い、呼称、敬称等、数多くある国家間の取り決めを学びます。
文化・教養	国際交流科	2	Active English I	30	「外国籍の客船乗務員として外国語接客」および「英会話スクール講師」として実務経験のある教員が担当し、グループワークをもとに基本的な提案型英会話の習得を目標とします。グループディスカッションの際に必要なフレーズ学習を軸に、グループワークを通じて基本表現への理解を深めます。
文化・教養	国際交流科	3	Active English II	60	「外国籍の客船乗務員として外国語接客」および「英会話スクール講師」として実務経験のある教員が担当し、グループワークをもとに提案型英会話の応用の習得を目標とします。グループディスカッションの際に必要なフレーズ学習を軸に、グループワークを通じて応用表現への習熟を深めます。
文化・教養	国際交流科	3	TOEIC SW I	30	「外国籍の客船乗務員として外国語接客」および「英会話スクール講師」として実務経験のある教員が担当し、英語のスピーキング能力を判定するTOEIC Speaking Test 100点以上の取得を目標とします。オンライン学習を交えたアウトプットを軸とし、実践的な本番形式の授業を行います。
文化・教養	国際コミュニケーション科 ランゲージコース	3	TOEIC SW II	60	「外国籍の客船乗務員として外国語接客」および「英会話スクール講師」として実務経験のある教員が担当し、1年次に引き続き、更なるハイスコア取得を目標とします。既習の基本範例をもとに、陳述問題・留守番電話応答問題等も新たに学び、難問にも対応出来る応用力を身につけます。
文化・教養	国際交流科	2	ネゴシエーション	30	「外国籍の客船乗務員として外国語接客」および「英会話スクール講師」として実務経験のある教員が担当し、様々な職業における英会話ロールプレイングを通じて、職業理解を深め交渉力を身に付けることを目標とします。業界ごとの専門用語や言い回しについても慣れ親しみながら学びます。
文化・教養	国際交流科	3	Drama English	60	「外国籍の客船乗務員として外国語接客」および「英会話スクール講師」として実務経験のある教員が担当し、映画・TV・新聞などから発信される最新の英語・旬の英語の習得を目標とします。ロールプレイングや動画制作など多角的なアウトプットを行うことで豊かな表現力を育みます。
文化・教養	国際交流科	3	英文ドキュメント技法	30	「外国籍の客船乗務員として外国語接客」および「英会話スクール講師」として実務経験のある教員が担当し、外資系企業の就職活動にも対応できる様、英文履歴書の作成技法習得を目指します。英文によるオリジナル履歴書をそれぞれのアピール材料と個性を引き出しながら作成します。
文化・教養	国際交流科	3	English Reading	90	「外国籍の客船乗務員として外国語接客」および「英会話スクール講師」として実務経験のある教員が担当し、各自の英語レベルに応じた書籍の多読を通じ、イディオム・語彙力の強化を目標とします。読了ごとに書籍内容の要約と感想を各自がまとめ、読書記録の蓄積を可視化し自信に繋がります。
文化・教養	国際交流科	2	コンシェルジュⅠ	60	コンシェルジュ専門企業にて教育育成に従事する講師による授業です。コンシェルジュに必要な基本マナー、社会常識や業務知識・技能の習得を目標とします。毎授業のロールプレイングを通し「知識」のみならず、「自ら考える」事を念頭に学びます。
文化・教養	国際交流科	3	コンシェルジュⅡ	60	コンシェルジュ専門企業にて教育育成に従事する講師による授業です。臨機応変な状況判断と即時即決を可能にするための、現場に即した対応力育成を目指します。討論とロールプレイングで、魅力的な提案力と確かな説得力を習得します。

文化・教養	国際交流科	2	テーマパーク I	30	テーマパークにてキャストとして勤務経験のある教員による授業です。ケーススタディを軸にし、総合的なテーマパークの理解を目指します。型に捉われない豊かな発想力を育むことを目的とし、ロールプレイングも積極的にを行います。
文化・教養	国際交流科	3	テーマパーク II	60	テーマパークにてキャストとして勤務経験のある教員による授業です。より接客の現場を意識した知識の応用を目指します。ロールプレイングを中心に、テーマパークの観点から、心の装い方とおもてなしの在り方を学びます。
文化・教養	国際交流科	2	アナウンス	30	司会業務経験者の教員が担当します。お客様の耳だけではなく心に届く声、伝わる声の習得を目標とします。発声の基本から早口言葉や原稿の作り方、読み方まで、その場に応じた話し方を学びます。
文化・教養	国際交流科	3	アナウンス実践	30	司会業務経験者の教員が担当します。発声の基本をより強化し、声によるその場に応じた応用力と表現力の習得を目標とします。テーマパークなどアトラクションのスピールを通して好感度の高いアナウンスを学びます。
文化・教養	国際交流科	3	華道	30	フラワービジネス経験者の教員が担当します。日本の伝統美術である和の華道と洋のフラワーアレンジメント両方の基礎技術習得を目標とします。場面や相手に応じ、必要性に合わせたご提案方法についても学びます。
文化・教養	国際交流科	2	文書作成	30	サービス接遇業界での勤務経験のある教員による授業です。日常業務での報告や社内文書、社外文書等、社会人として必要なビジネス文書の作成スキル習得を目指します。定型文の説明後課題を提示し、作成・発表を基本とします。
文化・教養	国際コミュニケーション科 コンシェルジュコース	2	インフォメーション デザイン	60	サービス接遇業界での勤務経験のある教員による授業です。接客サービスにおいて、お客様の求める情報を迅速且つ的確にお伝えするために、どのような準備をすれば良いかを学び、自分に合ったスタイルを確立することを目標とします。
合計	国際交流科			2,400	